



受付日：平成30年11月14日  
受付番号：HP18-KT108

## 接合部性能試験成績証

東京都港区芝5-3-3  
徳栄ビル本館4階  
ハウスプラス確認検査株式会社  
代表取締役社長 吉田正司



試験結果は以下のとおりであることを証明する。

平成31年3月8日

1. 接合金物名称	グレートコーナー25kN 床合板仕様
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部(隅柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「グレートコーナー25kN 床合板仕様」 材質：以下の強度を満たす炭素鋼*1 引張強さ;400N/mm<sup>2</sup> 降伏点;245N/mm<sup>2</sup> 寸法：52.7mm×105mm×225mm(外形) 板厚t=3.2mm 接合具用孔(柱側)10-φ6.6mm(横架材側)8-φ6.6mm 表面処理：Z27</p> <p>2) 接合具</p> <p>柱側：「木ねじ TBA-65」10本 材質：以下の化学成分を満足する炭素鋼 C;0.18~0.23%,Mn;0.70~1.00%,P;0.030%以下,S;0.050%以下 寸法：頭部径φ9.3mm 胴部径φ5.5mm ねじ山径φ6.2mm ねじ谷径φ4.0mm L=65mm 表面処理：エコーコート*2WH処理</p> <p>横架材側：「木ねじ TBA-120」8本 材質：以下の化学成分を満足する炭素鋼 C;0.18~0.23%,Mn;0.70~1.00%,P;0.030%以下,S;0.050%以下 寸法：頭部径φ10.8mm 胴部径φ5.9mm ねじ山径φ6.2mm ねじ谷径φ4.0mm L=120mm 表面処理：エコーコート*2WH処理</p> <p>3) 軸組材料</p> <p>柱材：105mm×105mm×600mm スギ 無等級材 含水率：10.0~11.5% 全乾密度：0.41~0.44g/cm<sup>3</sup> 横架材：105mm×150mm×650mm オウシュウアカマツ 対称異等級構造用集成材E105-F300 含水率：11.5~12.0% 全乾密度：0.45~0.50g/cm<sup>3</sup> 床合板：105mm×100mm 厚さ30mm 構造用合板 特類2級 含水率：9.0~9.5% 全乾密度：0.52~0.56g/cm<sup>3</sup></p> <p>*1 試験ではSGH400を使用した *2 エコーコートは、NOFメタルコーティングス株式会社の登録商標</p>
6. 試験条件等	試験体は、柱材芯から300mmの位置で横架材固定用鋼板(105mm×340mm,厚さ22mm)を介して鉄骨架台に固定した。また、加力時に柱の横倒れを防止するためのサポート治具を設けた。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 <b>25.6 kN</b> (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜第二試験所:神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1 10番
9. 試験実施日	平成30年11月15日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 上杉 義則 道場 信義 所 義登

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。